



市公式キャラクター  
『エーナ』



|     |        |       |              |
|-----|--------|-------|--------------|
| 所 管 | 農林部農政課 |       |              |
| 担 当 | 堀      | 問い合わせ | 0573-26-6831 |

報 道 機 関 各 位

## 地消地産コーディネーター事業の実施について

第2次恵那市たべる推進計画では、基本目標を「地消地産の実践と基盤づくり、地域に根ざした食文化の伝承」とし、地消地産の実践と基盤づくりのため、基本方針の一つに「食と農の連協強化」を掲げています。その一環として、農家と学校給食や道の駅、飲食店などをつなぐ地消地産コーディネーターを配置する「地消地産コーディネーター事業」を実施し、市内の農産物が市内で消費される仕組みづくりを行います。また、県では、学校給食での県産農産物の利用拡大に向け、地域で生産される農産物や量、納品方法などの実態を把握し学校給食へ納入する仕組みづくりに取り組んでいることから、市も県と連携して学校給食での市内農産物の利用拡大を図ります。そのための費用を、令和8年度当初予算に計上しましたのでお知らせします。

### 1. 内容

#### (1) 地消地産コーディネーターの配置

- ・学校給食や道の駅、飲食店等のニーズのある農産物を把握し、農家への情報提供と生産に取り組むための調整
- ・販売先への納品方法を把握し、生産農家への相談対応
- ・農産物の栽培の指導や助言、県の農業普及指導員や東美濃農業協同組合と調整し農家への支援を実施
- ・配置時期：令和8年4月1日
- ・配置人数：1人

#### (2) 食農交流会の開催

- ・農家と学校給食や道の駅、飲食店などの事業者との交流の場を提供します。

#### (3) 岐阜県との連携

- ・学校給食への市内産（県産）農産物利用拡大の仕組みづくりへの情報共有および地消地産コーディネーターを活用した役割分担等による連携を行う。

### 2. 予算措置（当初予算）

歳入 2,812千円（市民のまちづくり基金）

歳出 2,812千円（地産地消推進事業）